İ
欄に記入してください

### 温室効果ガス削減計画

		_
4	古墨	の概要
	<b>=</b> =	(()) 사망 그는

(1) 事業所の名称

株式会社やまみ 本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県三原市沼田西町小原字袖掛73-5

(3) 業種

豆腐•油揚製造業

(4) 事業所位置図 別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、令和4年度を基準年度とし、令和 6年度から令和10年度までの 5年間とする。

## 3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

当社は、環境の保全を経営の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。

特に、今日の環境問題の中でも、とりわけ重要視されている地球温暖化防止については、温室効果ガス抑制に努めていきます。

_		$\Lambda I$
•,	方	<b>T</b> +
_	,,,	M/ I

- □ 省エネルギー, 省資源の推進
- □ 新エネルギーの導入促進
- □ 環境にやさしい製品の提供
- □ 廃棄物の排出抑制・リサイクルの推進
- ロ グリーン購入の推進
- □ 環境保全活動への積極的な参加
- □ 社員への環境教育の徹底

# 4 温室効果ガスの排出状況(二酸化炭素換算)

# 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガス の種類	温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> )			
	基準年度	直近年度		
	令和 4年度	令和 5年度		
二酸化炭素	16, 989	17, 736		

# 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスでの種類	温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> )				
	基準年度	直近年度			
	令和 4年度	令和 5年度			
二酸化炭素	0	0			

# 【その他温室効果ガス】

	温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> )				
温室効果ガス の種類	基準年度	直近年度			
	温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> )   基準年度 直近年度   令和 4年度 令和 5年度   0 0   素 0	令和 5年度			
メタン	0	0			
一酸化二窒素	0	0			
その他 温室効果 ガス HFC PFC SF6 NF3	0	0			

#### 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標 5

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO<sub>2</sub>),削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量 (a)	削減率 (b)	削減目標 削減量 (c)	目標年度 排出見込量 (d)
エネルギー起源C02	(a)	, ,	(-)	0
非エネルギー起源CO2				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		_		0
目標設定の考え方	WID4 EI ( ) (			

※ 削減率(b) = (c)/(a)×100 削減量(c)=(a)-(d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標: 大豆使用量(t)

			単位:排	出量(t-CO <sub>2</sub> )	),原単位量	(kg等),肖	リ減率(%)
	基準年度			原単位			
	(令和4年度)			削減目標	削減目標 (令和10年度)		
温室効果ガスの種類	排出量	原単位	原単位	削減率	排出	原単位	原単位
		数値			見込量	見込数値	見込
	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)
エネルギー起源CO2	16, 989	14, 777	1. 15	1. 7	17,000	15, 000	1. 13
非エネルギー起源CO2							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	16, 989	14, 777	1. 15	1. 7	17, 000	15, 000	1. 13
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	11, 944	14, 777	0.8100	1. 2	12, 000	15, 000	0.8000
目標設定の考え方	よる省エネ	の徹底が進ん	んでおり、こ	あとは製造	からの冷熱融 過程の無駄を が構ぜいにな	省いていくこ	とで,少な

|くとも原単位の削減,目標としては総排出量が横ばいになるよう取組む。

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

$\overline{}$		Philip College	·
	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	13Aガスのエネルギー原単位を 年1%以上削減	<ul><li>・蒸気配管の保温の推進</li><li>・ボイラーのこまめな運転停止,メンテナンス</li><li>・蒸気漏れの即時修理</li></ul>
2	電気使用量の削減	電気エネルギー原単位を年1%以上削減	・近隣のガス事業者からLNGの気化冷熱 の供給を受け冷凍機の電力消費量を削減 ・太陽光発電の導入
3			
4			

<sup>※</sup> 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

		(3)(3)(11)
	種類	合計量
1		
2		
3		

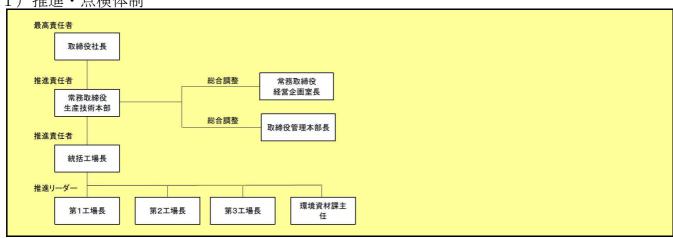
○ その他の取組み

	C 47 10 47 10 47		
	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

<sup>※</sup> 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1)推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

常務取締役	生産技術本部	『長を中心として、	. 毎年温室効果を	ガス削減計画	の取組状況	の把握・点	検及び	問題
点検討を行い	い、環境対策会	:議において定期	的に評価・見直し	、等を行い、 <b>持</b>	継続的な向上	を図る。ま	た、毎年	F度
の取組状況、	、点検·評価内	容等については、	計画書とともに	公表する。				

(3) 計画書等の公表

٠,	7) 时四百寸少五久
	弊社webサイトにて公表する。